

『新しい生活様式における地域活動と健康に関する調査』 ご協力をお願い

拝啓 秋晴の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

高齢化が急速に進む中、住み慣れた地域で住民自らが主体となり、人と人とのつながりを通じて介護予防活動を行う場（通いの場）づくりの推進が求められております。東京都健康長寿医療センターは、東京都の委託を受け、各地域の特性に応じた多様な通いの場づくりに必要な知見を得ることを目的に、墨田区にお住まいの方を対象に標記の調査を実施することになりました。本調査は、墨田区と協働して行うものであり、本調査で得られた結果は、墨田区及び東京都の介護予防事業に役立てられます。また、得られたデータは学術目的にも利用される予定です。

この調査では、昨今の新型コロナウイルスによる影響も踏まえ、皆様の健康状態や生活状況、近隣住民との関わり、グループ活動への参加状況等についてお伺いし、新しい生活様式や地域の特性に合わせた通いの場づくりに活用したいと考えております。

調査への協力は任意であり、ご回答いただかなくても不利益となることはありません。より多くの皆様にご回答いただくことで、多様な意見を反映した、信頼性の高い調査結果が得られますことをご理解いただければ幸いです。なお、回答はすべて個人の氏名と切り離して処理し、氏名や回答内容が外部に漏れることはありません。

上述の内容にご理解いただける場合は、調査票（○色の冊子）にご回答いただき、同封の返信用封筒に入れ、月 日（ ）までにご投函いただきますようお願いいたします（切手は不要です）。未筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

令和 3 年 10 月
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

< 調査の内容に関するお問い合わせ先 >

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

東京都健康長寿医療センター研究所

東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター 担当：根本、高橋、植田

〒173-0004 東京都板橋区板橋3-9-7 板橋センタービルディング 8 階

【電話】03(5926)8236(月～金 9時00分～17時45分)

【電子メール】shien@tmig.or.jp

【ホームページ】<https://www.tmghig.jp/research/team/shiencenter/index.html>

< 調査書類の発送等に関するお問い合わせ先 >

ここに、委託先の調査会社名と連絡先、プライバシーマーク等がはいる。

調査に関するご説明（よくあるご質問と回答）

Q．なぜ自分に送られてきたのか。なぜ住所がわかったのか。

令和3年9月1日現在、墨田区に住所を持つ55歳～84歳の方から9,000名を住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。東京都では、地域性の違いを考慮するため、今年度は区部と市部より1自治体ずつを対象とし、墨田区は区部のモデル地域として選ばれました。

Q．調査の目的は何か。どのように利用されるのか。

本調査は、新型コロナウイルス流行下における、区民の皆様の健康づくりや社会参加の実態・意識について明らかにすることを目的としています。調査結果は墨田区全体及び区内の複数のエリア別の集計を行うことで、地域特性に応じた介護予防活動等の効果的な支援のあり方を提案し、墨田区と東京都の介護予防施策に活かします。また、得られたデータは学術目的にも利用され、学術集会や専門誌などでも発表する予定です。

Q．個人情報・プライバシーは守られるのか。

調査票の返送先であり、集計・分析を担当する東京都健康長寿医療センターでは、番号で管理された匿名データのみを扱います。ご回答につきましては、すべて個人の氏名と切り離して番号で管理し、個人が特定できない形で集計しますので、ご回答が他人に漏れることは絶対にありません。

また、調査書類の発送業務を行う〇〇〇〇は、個人情報を適切に取り扱っている事業所のみが使用を許可される、プライバシーマークを取得しております。

Q．調査票の表紙についている3つの記号は何か。

住民基本台帳に基づいたお住まいの地域・性別・年齢区分（65歳未満か65歳以上か）を識別するための番号となっており、集計のために使用されます。この番号によって個人を識別することはいたしません。

Q．なぜ収入について聞くのか。

個人の経済状態によって、健康づくりや社会活動への参加状況に違いがないか実態把握を行い、収入によらず参加しやすい介護予防活動やまちづくりにつなげるために利用させていただきます。

Q．宛名の方本人は回答できない。家族が代わりに回答してもよいか。

統計的な厳密性を保つため、無作為に選ばれた宛名の方以外はお答えになれません（ご本人の回答の代筆は可）。ご本人が病気や長期間のご不在などでお答えになれない場合は、恐れ入りますが、調査票の余白などにその旨お書きいただき、ご回答にならずに、同封の封筒にてご返送ください。

Q．答えたくない質問がある。または、回答に迷う質問がある。

お答えになりたくない質問には、無理にお答えいただく必要はありません。ご回答に迷う場合はできるだけ近い選択肢を選び、適当な選択肢がない場合は、欄外に具体的状況をご記入ください。調査票は無記名のため、返送後は回答の撤回や変更ができません。ご了承ください。